

地元にある在来作物を知り
守ってきた人たちを知り
これからも大切にして残していきたいという活動です

知る 続く 在来作物 プロジェクト



今回「知る 続く 在来作物プロジェクト」では

ミョウガタケ（名取市）

なげたうり
長下田瓜（旧石越町長下田地区）

もりあいあさつき
森合浅葱（白石市森合地区）

とてな
土手菜（豊里町） など



みやぎ在来作物研究会で調査してきた活動を
もとに宮城の在来作物を紹介していきたいと思ます



2016年12月3日（土）

13時～14時30分

会場：せんだいメディアテーク 7階 スタジオa

申込み不要・料金不要 当日会場へ

主催：みやぎ在来作物研究会

協力：せんだいメディアテーク

web：<http://www.smt.jp/projects/zairai/>

問い合わせ：miyagizairai@gmail.com



まだまだ知られていない在来作物が、
東北各地にあると考えられています。
自家採取で育てている作物、
守られてきている種のこと、
小さな情報でもお寄せください。



在来作物の
情報募集しています

在来作物とは

ある地域で、世代を越えて、栽培者自身が自家採取などによって栽培・保存を続けながら、
生活に利用してきた作物のこと。「種とり」だけでなく、「焼畑」「やとい」などの農法、
あるいは保存方法なども含めて受け継がれてきたもの

みやぎ在来作物研究会とは

「自家採取されてきた種を守り、広く知らせる」を目的に、2013年5月に発足しました。
もともとは、山形県庄内の在来作物を扱ったドキュメンタリー映画「よみがえりのレシピ」
仙台上映実行員会のメンバーとして集まったのが始まりです。
Facebook ページ：「みやぎ在来作物研究会」で検索してみてください。

メディア

スタディーズ

「知る 続く 在来作物プロジェクト」は
メディアテークの行っている
メディアスタディーズに参加しています